

令和4年8月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和4年(2022 年)8月 26 日(金) 午前9時 00 分から 10 時 35 分まで

2 場 所

中央公民館 学習室5

3 議 題

- (1)協議(審議・検討)
- (2)不登校対応について
- (3)学校 ICT 教育について
- (4)総合教育会議について
- (5)報告
 - ア 新型コロナウイルス感染予防対策について
 - イ 教育課
 - (ア)いじめの状況等について
 - (イ)令和3年度学校給食費の納入状況について
 - (ウ)学校給食における高地トレーニング食事体験について
 - (エ)国コミュニティ・スクールへの移行について
 - ウ 生涯学習課
 - (ア)子ども講座について
 - (イ)図書館まつりについて

4 出席者

○教育委員

教育長職務代理者	下村 征子
委員	小林 経明
委員	直井 良一
委員	五十嵐 英美

○その他

柳澤教育次長、清水教育課長、樋沢生涯学習課長、
安川学校教育係長、重田青少年教育係長
畑田指導主事、長岡指導主事、山口指導主事、岡澤指導主事
中村学校教育係主査、土屋学校教育係主査

会議録

柳澤教育次長

ただいまから、8月度定例教育委員会を始めます。教育長職務代理から開会宣告をお願いします。

下村委員

8月度定例教育委員会を開会します。

皆様方おはようございます。本日は小山教育長が不在のため、教育長職務代理として進行させていただきます。教育長よりご挨拶を賜りましたので、代読させていただきます。

厳しい暑さの続く中、早朝よりお越しを頂き有り難うございます。

夏休み中とはいえ、オミクロン株の派生型であります「BA・5」への置き換わりで、爆発的に広がる新規感染者数に不安を抱えておりましたが、一喜一憂している間に、各校では2学期（前期後半）がスタートしてしまいました。

沈静化を期待するところですが、県の感染症対策課も抗原検査キットの医療機関や高齢者施設へ配布をしたり、長野駅や松本駅での無料検査を実施したりと、医療提供態勢の負荷を減らそうと取り組んでいる様子も報道されており、まだまだ用心が必要ではないかと思っております。

また、厚労省では10月半ばにも、オミクロン株に対応した新しいワクチンについて、全住民を対象に接種を開始する方針であるという報道もありましたので、各校とは引き続きマスクの効果的な着用など基本的な感染対策の徹底を図って参りたいと考えております。

さて、8月15日（月）の成人式には猛暑の中ご出席を頂き有り難うございました。出席をされた皆様方には、ご家族との団欒を含め、故郷東御を感じて頂く機会になったのではないかと考えております。

また、8月30日（火）には校長先生と教頭先生にお越しを頂き、不登校生並びに不登校傾向の児童生徒の状況確認と、今後の取組について懇談会を計画しております。「子どもサポートセンター」も頑張っておりますので、学校の取組を後押ししながら支援の具体を探って参りたいと考えております。

結びになりますが、9月7日（水）には令和4年度の上小教育課程研究協議会があり、本市では滋野小学校で特別支援教育の授業提供並びに研究発表が行われます。県教委と市町村教委、校長会の三者共催でありますので、9月議会の関係で下村委員に挨拶をお願いしたいと思いますので、ご承知おき頂きたいと思います。

まだまだ暑い日が続きますので健康管理には十分にお気を付け頂き、引き続きご支援をお願い致します。本日は宜しくお願い致します。

(1)協議(審議・検討)

下村委員

議案について事務局お願いします。

柳澤教育次長

今回、事務局からは審議事項は特段ございません。

下村委員

委員の皆様からはいかがでしょう。

全委員

特にありません。

下村委員

(2)不登校対応につきましては、個人情報に関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

下村委員

それでは、本件の内容に関しましては非公開と致します。続きまして、(3)学校 ICT 教育について説明を求めます。

山口指導主事

8月は夏休み期間でしたので、事務局からの報告事項はございません。

下村委員

承知しました。委員の皆様はいかがでしょう。

全委員

特にありません。

下村委員

続きまして、(4))総合教育会議について説明を求めます。

清水教育課長

9月28日(水)に開催を予定している総合教育会議において議題として予定しているものをお知らせします。一つ目の議題として、令和4年度から始動している東御市子どもサポートセンターの状況について、運営状況、実績、課題、今後の方向性等の説明ののち、意見交換を考えております。二つ目の議題として、令和5年度までの計画となっております東御市教育大綱及び東御市教育基本計画について、現在の社会環境を踏まえた令和6年度以降の計画内容について意見交換を考えております。

下村委員

総合教育会議について、ご意見ありますでしょうか。

全委員

特にありません。

下村委員

続きまして、(5)報告に移ります。順次報告願います。

清水教育課長

ア 新型コロナウイルス感染症対応について報告します。学校からの報告について説明させていただきます。(詳細非公開)

夏休みということもあり、家庭内での感染が主となっているのが現状ですが、学校再開に伴い、感染を学校内でいかにクラスターとして繋げないよう最小限に抑えるかが今後非常に重要となってくると考えております。そのための普段からの健康観察や、マスクの着用などの感染対策、また、夏場の熱中症対策も十分に留意しながら努めてまいります。

重田青少年教育係長

続いて、放課後子ども教室『げんき塾』についてご報告致します。6～7月の2小学校については予定通り実施することが出来ましたが、7月下旬に警戒レベルが引き上げられたことにより、8月に予定しておりました3小学校については中止としております。9月にはまた2校を予定しておりますが、状況をみながら実施の判断をしてまいります。

直井委員

学校応援団などで地域の方が学校へ出向くこともありますが、高齢者で基礎疾患のある者が学校に行くのはリスクが大きいのではと考えます。皆様が責任感を持ってくださっている分、無理をして学校へ行くことがないように、市教委から文書を出すことは出来ないでしょうか。

清水教育課長

承知いたしました。市教委で文書を作成のうえ配布したいと思います。

下村委員

他にご意見ありますでしょうか。

小林委員

感染報告のあった児童生徒に中等症以上の子は居たのでしょうか。

清水教育課長

軽症または無症状であると報告をいただいております。軽症の子については、のどの痛みや発熱が主な症状です。

下村委員

発熱は微熱程度でしょうか。

清水教育課長

39 度台になる子もいましたが、高熱は数日間で治まり、長く継続することはなかったとのことです。

五十嵐委員

陽性者や濃厚接触者になった児童生徒の自宅待機をする期間はどのくらいとなっていますか。

清水教育課長

現在の規程としては、陽性者としての自宅待機期間は 10 日程度ですが、待機期間の縮小についても検討がなされているとのことです。濃厚接触者としては、陰性の確認等も必要となりますが、通常5～6日程度、最短で3日程度だということです。

長岡指導主事

(ア)いじめの状況等について報告します。(説明内容非公開)

安川学校教育係長

(イ)令和3年度学校給食費の納入決算状況について報告します。給食単価については昨年と変更ありません。児童手当からの徴収を申し出た家庭につきましては定期的に児童手当から給食費を徴収させていただいており、結果として昨年度の未納者は0人となっております。

続きまして、(ウ)学校給食における高地トレーニング食事体験について説明します。昨年度か

ら、湯の丸高原の高地トレーニングで提供している食事を給食にアレンジして市内小中学校の児童生徒に食べてもらい、健全な身体づくりを行ううえで食事の大切さと速筋をつけるためのタンパク質の摂り方などを学ぶことを目的として実施させていただいております。本年度は第1回目を7月4日に実施し、第2回目を11月に予定しております。また、昨年度は統一献立の日を利用して各校のスケジュールにあわせて実施していましたが、今年度は小学校又は中学校に兄弟姉妹がいる家庭において、『アスリート食事体験を家族の話題にさせていただくことで食育につながるのでは』との思いから、全校一斉に実施することとしました。また、湯の丸で高地トレーニングをしている選手に出演いただき、アスリートが毎日どのような食事をしているのか、また速筋タンパクへの理解を深める動画を各校で放映したところ、大変好評でした。

山口指導主事

(エ)国コミュニティ・スクールへの移行について説明します。現在、東御市では信州型コミュニティ・スクールを設置し運営しているところではございますが、来年度から国コミュニティ・スクールを導入することとなりました。現在はその移行に向けて準備を進めているところでございます。委員につきましては各校から選出された候補者から校長を含めて5名以内の任命となっており、それに合わせて学校評議員会を廃止する予定です。主な役割としては、学校運営の基本方針や支援について協議したり、教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べたり、毎年度1回以上の評価を行うこととなっております。

下村委員

続きまして、ウ 生涯学習課の報告事項についてご報告願います。

樋沢生涯学習課長

(ア)子ども講座について説明します。ジュニア・チャレンジ講座ですが合計で111名の応募をいただきました。また、プラネタリウム鑑賞会につきましては64名が、親子陶芸教室については25名の参加がありました。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響で当日の欠席も多くありました。内容はどの講座においても好評で、公民館と学校が協力しての出前講座は県内でも実践例が少なく、学社連携の取り組みとしても注目されており、今年度の県公民館長研修会でも事例発表させていただきました。

続きまして(イ)図書館まつりについて説明します。11月3日(木)に開催予定で、内容としましては現在のところリユース市やおはなし会、建て替え10周年記念としてメッセージを利用者の方々からいただいて展示をする予定です。また、講演会を市民大学講座と共同で開催する予定です。

下村委員

本日の議題は以上です。それでは、8月度定例教育委員会を閉会します。